

ひまわり

1月号

2024年のノーベル平和賞を日本の組織「日本被団協」に授与することを決定した。「ヒバクシャ」として知られる広島と長崎の原子力爆弾の生存者たちによる草の根運動は、核兵器のない世界の実現に尽力し、核兵器が二度と使われてはならないことを、証言を通じて示してきたことに対して平和賞を受ける。

1945年8月の原爆投下を受け、核兵器の使用がもたらす壊滅的な人道的結果への認識を高めるための世界的な運動が起こり、メンバーたちはたゆまぬ努力を続けてきた。次第に、核兵器の使用は道徳的に容認できないという強力な国際規範が形成されていった。この規範は「核のタブー」として知られるようになった。広島と長崎の生存者であるヒバクシャの証言は、この大きな文脈において唯一無二のものである。

彼ら歴史の証人たちは、それぞれの体験を語り、自らの経験をもとにした教育運動を展開し、核兵器の拡散と使用への差し迫った警告を発することで、世界中に幅広い反核機運を生み出し、それを強固なものにすることに貢献してきた。ヒバクシャは、筆舌に尽くしがたいものを描写し、考えられないようなことを考え、核兵器が引き起こす、理解が及ばない痛みや苦しみを我々が理解する一助になっている。

そうしたなかでノルウェー・ノーベル委員会は、一つの心強い事実を確認したい。それは、80年近くの間、戦争で核兵器は使用されてこなかったということである。日本被団協やその他の被爆者の代表者らによる並外れた努力は、核のタブーの確立に大きく貢献した。だからこそ、この核兵器使用のタブーがいま、圧力の下にあることを憂慮する。

核保有国は核兵器の近代化と改良を進め、新たな国々が核兵器の保有を準備しているように見える。現在起きている紛争では、核兵器使用が脅しに使われている。人類史上、今こそ核兵器とは何かに思いをいたすことに価値がある。それは、世界がこれまでに見た中で最も破壊的な兵器だということである。

来年は、米国製の原爆2発が、広島と長崎に住む推定12万人を殺害してから80年を迎える。その後の歳月に、これに匹敵する数の人々がやけどや放射線障害により命を落とした。今日の核兵器は、はるかに強力な破壊力を持つ。何百万人もの人々を殺し、気候に壊滅的な影響を及ぼし得る。核戦争は、我々の文明を破壊するかもしれない。広島と長崎の地獄の炎を生き延びた人々の運命は、長く覆い隠され、顧みられずにきた。1956年、地元の被爆者団体は太平洋での核実験の被害者とともに日本原水爆被害者団体協議会を結成した。この名称は、日本語で被団協と略され、日本で最も大きく、最も影響力のある被爆者団体となった。

1月行事

- 8日(水) 墨に親しもう(きりん・ぞう)
9日(金) 凧作り(きりん・ぞう)
10・17・24・31日(金) 体操教室
14日(火) 身体計測
15日(水) お茶を楽しもう(ぞう)
16日(木) おにぎりの日
21日(火) 玉縄小学校1年生と交流会(ぞう)
22日(水) 誕生会
23日(木) 給食室のひまわり弁当(きりん)
24日(金) ひよこ組懇談会
29日(水) 避難訓練

お誕生日おめでとう

今月は6名のお友だちが
誕生日を迎えます！
みんなでお祝いします！

園長だより

新年あけましておめでとうございます。皆さん、年末年始はどのように過ごされましたか？家族とゆっくり一緒に過ごしたり、故郷へ帰省したり、旅行に出かけたり、普段なかなか会えない人に会ったり、と子どもにとっても大人にとっても特別な期間ですね。1年前は大きな地震や飛行機事故が起きて、当たり前が当たり前ではないことを痛感した年の始めとなりました。なので、なおさら‘家族で集まる‘それだけで嬉しく感じました。残念ながら風邪をひいて別の意味での寝正月となりましたが、健康であることのありがたみを、今しみじみと味わっています。‘何を目標にしよう‘‘どんな心で暮らそう‘これからじっくり考えて、少し遅い1年のスタートを切りたいと思います。

そして、お正月といえばお餅です。昨年度のお餅つきは、感染症の流行と重なったこともあり、今年度は12月上旬に行いました。行事で見る子どもたちの姿には驚くものがあります。人前を出ることを嫌がっていた子が、今年はみんなの前で誰よりも自信をもって力強く杵でついているのです。私たちの予想を遥かに超える姿に、やっぱり行事っていいなあと感じます。日常の保育では見えない子どもの姿や成長がきらきら輝きを放ちます。また、お餅というと、個包装された固いものと思っている子どもが多いかもしれません。しかしもち米をふかして、つくことにより、形状が変わり食感が変わり、本物のお餅ってこれなんだ！と知る。頭で理解するのではなく、実体験を通して感じる事が、今の時期はとても大切なのです。

1月は理事の宮城さんが、4・5歳児に凧作りと凧揚げを教えに来てくださいます。凧揚げはおにぎりの日に、海で行う予定です。あー、わくわくします。今年も、本物の体験を子どもたちと一緒に味わって行きます。本年も何卒よろしく願いいたします。

2025 年も楽しいことがいっぱいです

* 墨で遊ぼう(きりん・ぞう)1/8(水)

墨を使って半紙に絵を描いて墨の濃淡などを楽しみます。

* 凧作り(きりん・ぞう)1/9(木)

宮城理事が来てくれて、高く揚がる凧と一緒に作ります。後日凧揚げに行きます。

* 凧作り(うさぎ)1/10(金)夕方の予定。

ぞう組さんが教えてくれます。

生活発表会について

今年は、2部制で行います。

日 時： 2025 年 2 月 15 日(土)午前中

(はっきりした時間は後日お知らせします)

場 所： 4 階ホール 2 部制(0～2 歳児・3～5 歳児)

参加者： 全園児・各家庭 2 名(未就学児は人数に含まない)

<開催にあたって>

- ・兄弟児のお子さんは、保護者の管理のもとで発表会をご覧ください。
保育は行っておりません。
- ・子どもも大人も、家で朝の検温をお願いします。熱などの体調不良がみられる場合は、無理をせず参加は控えてください。
- ・写真撮影はスナップスナップさんが入ります。動画配信は行いません。
- ・片付け等がありますので、土曜保育はお休みいただけますようご協力をお願いします。

*詳細は後日お知らせいたします。

お願いとお知らせ

☆お迎え時、職員との話が終わりましたら、長居はせずお帰りください。「○○ちゃんと一緒に帰りたい」とのかわいい声も聞かれますが、感染症の心配もありますし、狭い場所ですのでご協力をよろしく願います。

☆コロナウィルス感染症やインフルエンザ、胃腸炎(ノロウイルス)などの感染症がまだまだ流行る時期です。発熱や嘔吐下痢の時は受診して、登園の可・不可を医師に確認してください。土日などのお休みに発熱や嘔吐下痢があった場合も、受診して診断を受けてから登園していただけますようお願いいたします。解熱してまる 1 日はご家庭で様子を見てください。お互いに気を付けて広がらないようにしましょう。

1月



こあら組

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈いします。

こあらぐみ全員が1歳になり1か月が過ぎました。去年とは全く異なる姿のお正月だったのではないのでしょうか。ハイハイからあんよといった身体の発達だけでなく、喃語や単語を口にしたり自分の思いをはっきり表したりといった心の発達も目覚ましく、どんどん1歳のお兄さんお姉さんになってきています。お散歩の仕度にもすっかり慣れたもので、お仕度セットの箱を見ただけで外に出る事を察します。中にはせっせとお友だちのジャンパーや帽子を配ってくれる事も！自分の持ち物・お友だちの物の区別がついて、給食時には机に各自のエプロンを置いておくと、ちゃんと自分の物の所に座ります。そして成長したからこそ現れてくる事もあります。お友だちの様子が気になり、同じ遊びがしたい、同じおもちゃが欲しい、と取り合いになったりします。そんな時は間に入って互いの話を聞いて関わります。ご心配もあるかと思いますが、これまで身近な事にしかなかった興味がグンと広がった結果です！赤ちゃんから成長していく寂しさもひっそり感じつつ、引き続き一緒に皆の成長を見守っていきましょう。

*来月には生活発表会（15日）と懇談会（21日・16時～17時）があります。生活発表会は親子での参加となりますので、スケジュールの確認をよろしくお祈いします。

今月のわらい

こあら組

- ・冬の寒さに負けず、自然を感じながらたくさん身体を動かして遊ぶ。
- ・しぐさや喃語を使って保育者や友だちとのやりとりを楽しむ。

ひよこ組

- ・生活リズムを整え、寒い時期を元気に過ごす。
- ・好きな遊びを通して、保育者や友だちとの関わりを楽しむ。

今月のうた

- ♪コンコンクシャンのうた
- ♪ゆき



ひよこぐみ

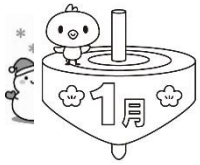
あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈いします。

昨年4月に入園、進級したひよこぐみのお友だち。毎日の散歩や室内遊び、水遊び、プール遊び、運動会など様々な経験を通して大きく成長しました！給食やおやつも本当によく食べるので身体も大きくなりました。時々抱っこすると驚くくらい重くなっていてびっくりします。

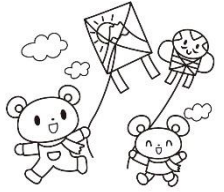
先日19日にはクリスマス会がありました。こあらぐみのお友だちと一緒にどんぐりで作ったマラカスを振りながら‘きらきら星’を歌いました。大きいお兄さんやお姉さんの歌や合奏もよく見ていました。職員の出し物のトーンチャイムが終わるとシャンシャンシャンと鈴の音が……なんとサンタさんが来てくれたのです！

ひよこぐみのお友だちはサンタさんが近くに来るとびっくりして泣いてしまったり、表情を固くしながらもじっと見てお話を聞いたりなど様々な姿がありました。クリスマスメニューの給食やおやつもよく食べていました。特に唐揚げは、大人気！でみんな一番先にたべていましたよ！

今月は24日、15時より懇談会があります。今年度最後の懇談会になりますので、ご参加のほうよろしくお祈い致します。また、2月には生活発表会もあります。寒さが厳しくなってきますが体調には気を付けて元気に過ごしていきましょう。



りす・うさぎだより



☆りすぐみ☆

明けましておめでとうございます。子ども達の元気な挨拶とともに、新しい年がスタートしました！

寒さに負けず元気いっぱいなりす組のみんなで、今年も楽しく過ごしていきたいと思います。

12月はおもちつきやクリスマス会などのイベントがありました。おもちつきでは一人ひとりが杵を持っておもちつきに挑戦し、お友だちの順番の時にはみんなで「よいしょ〜！」と声を揃えて応援しました。重たそうにしながらも、つき終わると「楽しかった〜！」と笑顔が見られましたよ♪給食ででてきたおもちは大人気でぺろりと完食していました。クリスマス会では、前に出て「ヤッターサンタがやってくる」の歌をうさぎ組と一緒に歌いました。他のクラスのお友だちの前でも元気いっぱい歌ったり踊ったりし、「うそ〜！」の歌詞の時には表情もつけながらかわいく発表する事が出来ました♪サンタさんがくると前に身を乗り出して目を輝かせている姿が微笑ましかったです！

毎日のお散歩でも、途中の道や公園でサンタさんやクリスマスリースを見つけて「みてみて！」「サンタさんに〇〇お願いしたんだよ〜！」とクリスマスの話に花を咲かせていましたよ★

また、12月からお昼寝の時のパジャマの着用を始めました。新しいパジャマに嬉しそうな子ども達！はじめは腕を順番に通したり、ボタンをつけたりすることに苦戦していましたが、繰り返すうちにボタンの付け方や外し方がわかってきて少しずつスムーズに脱ぎ着できるようになってきました。腕を通すときの「スーパーマン」の合言葉も気に入っているようです♪楽しんで取り組んでいるので、引き続きご家庭でも練習をお願いします。

～今月のねらい～



りすぐみ

- ・生活リズムを整え、健康に過ごす。
- ・冬の自然事象に興味をもち、見たり触れたりして遊ぶ。

うさぎぐみ

- ・正月遊びや伝承遊びを保育者や友だちと一緒に楽しむ。
- ・イメージを膨らませながら表現する事を楽しむ。

♪今月の歌♪

- ・ゆきのぺんきやさん
- ・ゆきのこぼうず

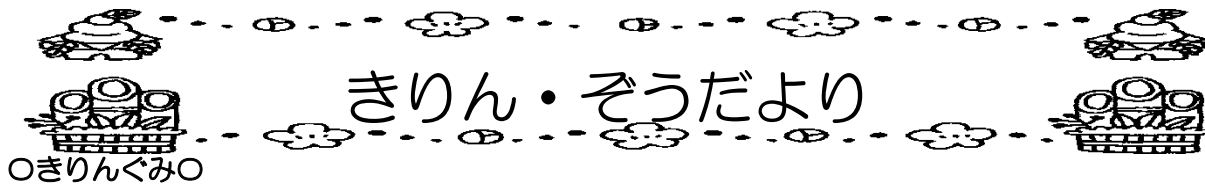


☆うさぎぐみ☆

明けましておめでとうございます。子どもたちの挨拶で新年がスタートしました。うさぎ組での生活も残り3カ月となりましたが、一日一日を大切に子どもたちと楽しく過ごし、成長を見守っていきたくと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

冷たい風にも負けず、戸外でたくさん体を動かして遊んでいる子どもたち。散歩にイベントとたくさんのワクワクを過ごした12月。散歩では、きりんさんと一緒にらいおん公園に行ったり、異年齢交流で2グループに分かれて行ったり、時にはりすさんと一緒に行ったりと楽しみました。関わる中で年上のお友だちに優しく接してもらうことで、自然と自分たちも年下の子に優しく接する姿があり、歩いていて間があくと「早歩きだよ」と優しく声を掛けてあげ、転ばないようにちょっぴりスピードを上げたり、靴が脱げたら止まって履かせてあげたりととても微笑ましかったです。「りすさんかわいいんだよね〜」と気分もすっかりお兄さん・お姉さんでくすっと笑ってしまいます。

クリスマス会では、サンタさんの登場に目を輝かせ大喜び。手作りのランチョンマットを敷いての会食もクリスマス気分を盛り上げてくれました。りすさんとのダンスと歌の披露も緊張しながらも楽しみました。たくさんの楽しいを味わった子どもたち。1月も健康に楽しく過ごしながら、お話ごっこを通して生活発表会に向け、お友だちと一緒に取り組む楽しさを存分に味わいたいと思います。



〇きりんぐみ〇

あけましておめでとうございます。本年も寒さに負けず、体を沢山動かし楽しく過ごしていきたいと思います。子どもたちも散歩に出ると気づけば上着を脱いで、「はしりたい！」と元気いっぱい姿を見せてくれています。昨年末にはお楽しみのクリスマス会を行いました。子どもたちの出し物や分園でのバイキング、そしてサンタさんの登場！と以前と変わらず盛り沢山の内容でした。特に鈴の音が鳴りだしてサンタさんが現れると「ほんとうにきた～！！」とみんな大騒ぎ！司会の先生とサンタさんが英語で話し始めると「え！？すごい！」としばらく見つめる子どもたち。その後クラスごとにプレゼントをもらえて「ありがとう～！またきてね～！」と最後まで手を振って見送っていました。朝の会で「本当のクリスマスまでもう少しだね」とお話ししたこともあり、最後にあわてんぼうのサンタクロースを歌いながら「ほんとうにあわてんぼうだったね」と子どもたち同士で話している姿がとても可愛かったです。分園では合奏を行い、練習をしている時から「サンタさんくるかな～」と言っていたので、子どもたちにとって良い経験になり、とても素敵な時間になりました。

月日が経つのは早いもので、昨年の4月からあつという間に年が明けて新年1月になりました。昨年も様々な部分で子どもたちの成長を感じることが出来ましたが「じぶんからやってみる」「あいてのきもちをしる」など、年中児にとって大切な部分がしっかりと身に付いていると感じられる場面が見られます。これからも見守りながら一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

◇きりんぐみねらい◇

- ・ともだちと簡単なルールを一緒に決めて、楽しんで遊ぶことができる
- ・興味のある遊びに自分から取り組み、挑戦したり繰り返したりして楽しむ

◇ぞうぐみねらい◇

- ・自分より下の学年の子ども達を意識し、やさしくしようとする
- ・日本の伝統行事に触れ、親しみを持つ

♪つきのうた♪

たこ

お正月

北風のチャチャチャ

〇ぞうぐみ〇

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します！だんだん寒くなってきましたね。それでも子ども達はへっちらの様子で「へび公園にいこうよ！」「やまゆりに行きたい！」と毎日元気いっぱいです。さて、12月も、餅つきやクリスマス会、クリスマスクッキングにひまわり弁当の日とイベントが目白押しでした。たくさんの行事の中で毎回目をキラキラさせながら「あー楽しかった！」と嬉しそうに話す子どもたち。満足気な様子に大人も嬉しくなります。楽しいだけではなく、しっかりと学びもある様で餅つきの日には、つく前のもち米を試食して「ごはんみただけど違う味がするよ！」「噛んでいるうちにお餅になってきた！」と目を丸くして夢中で食べていました。クッキングの時にも「このゼラチンで、プリンを作った時も使ったよね！固まるんだよね！」と得意げに教えてくれます。包丁も‘得意’になったようで「こんなに固いのにな簡単に切れちゃうよ！」「すごいでしょ！こんなに細かく切れた」「猫の手でできるよ！」と自信満々でした。クリスマスの製作では、割りばしに毛糸をまいてクリスマスツリーを作りました。それが少し難しかったようで、皆で苦戦していると、「みて、こうやって押さえるとまきやすいよ！」「もってあげる！そこから巻いて見て！」と発見があった子がアドバイスをしたり、協力し合って最後はみんなで作る事が出来ました。日常の遊びの中での小さな積み重ねが、知識となり新しい発見に繋がっていきますね。自分たちで考え、アイデアを出すだけではなく教え合ったり協力したり、友だちと一緒に成長していているこどもたち。前回のおにぎりの日に海へ行ったことがとても印象的だったようで、絵を描く機会があると「あの時の海を描こう！」「私も描く！」と嬉しそうに思い出し、「あの時は貝がいっぱいあったね」「波の所でお砂遊び楽しかったよね」と会話を楽しみながら何枚も何枚も描いている姿もあります。運動会やお芋ほり等、全員で共有できる生の体験は、子ども達にとっては宝物です。後3ヶ月になった保育園生活、これからもたくさんの「楽しかった」を積み重ね、切磋琢磨しながら沢山学んでいって欲しいですね。

きゅうしょくだより 1月

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。
今年度も残すところあと3ヶ月。進級・卒園に向けて日々成長していく子どもたちを、「食」を通して支えていけるよう、給食室職員一同頑張りたいと思います。

1月の行事食

1月7日 おやつ：七草粥

1月9日 おやつ：鏡開き
(ぜんざい)

1月15日 お茶会

1月22日 誕生会

年末・年始のお休みはいかがお過ごしでしたか？
ごちそうを食べる機会が多くあったかと思います。昔からお正月にごちそう三昧で疲れた胃腸をいたわり、不足しがちな緑黄色野菜を補うため、1月7日に七草粥を食べる習慣があります。保育園では、1月7日のおやつに行事食として七草粥を提供します。調理前の『春の七草』も一緒に見てもらい、日本の食文化や伝統を伝えていければと思います。無病息災を願って食べる七草粥。今年も子どもたちが毎日元気に登園してくれることを願っています。

旬の野菜を食べよう！！

1月の保育園の給食では、大根やかぶ、白菜などの冬野菜を多く使った献立を取り入れています。旬の野菜は味が最もおいしくなり、含まれる栄養価も高くなります。

冬が旬の野菜には、白菜・ほうれん草・かぶ・大根・ねぎ・ブロッコリーなどがあります。冬野菜には、β-カロテンやビタミンCが豊富で、免疫力UPや皮膚や粘膜の保護などの効果が期待できます。また、根菜には体を温める効果もあります。



年末・年始で生活リズムが乱れがちなこの時期は、子どもも大人も疲れがみえます。冬場はインフルエンザや胃腸炎などの感染症も流行る時期なので、疲れていると体調を崩しやすくなってしまいます。集団生活を送る保育園では、どうしても感染症に罹患しやすい環境になりやすいです。感染症の予防のためにも、うがい・手洗いなどの基本的な感染症対策と共に、冬野菜を取り入れたバランスの良い食事を心がけ、免疫力を高めていきましょう。



今月のひまわり弁当はきりん組さんになります。1月23日を予定しています。
お楽しみに！！

